

毎日

63年2月18日(木)

福祉施設でアスベスト使用

310カ所、緊急に除去を

厚生省

建物の壁、天井に吹き付けられていたアスベスト(石綿)の発がん性が問題になっているが、社会福祉施設では全

別養護老人ホームなど三百十

カ所で「全面、部分的に表面がはく離状態」にあることが十七日、厚生省の調べでわかった。

同省はこの三百十カ所について、緊急にアスベスト除去

などの対策をとる必要があるとして同日、修理費用が入所施設で百万円以上、保育所、通所施設で三十万円以上のものを来年度以降国庫補助の対象にすることを都道府県、政令指定都市に通知した。
この三百十カ所を施設の種類別にみると、保育所百三十四カ所、特別養護老人ホーム四十三カ所など。